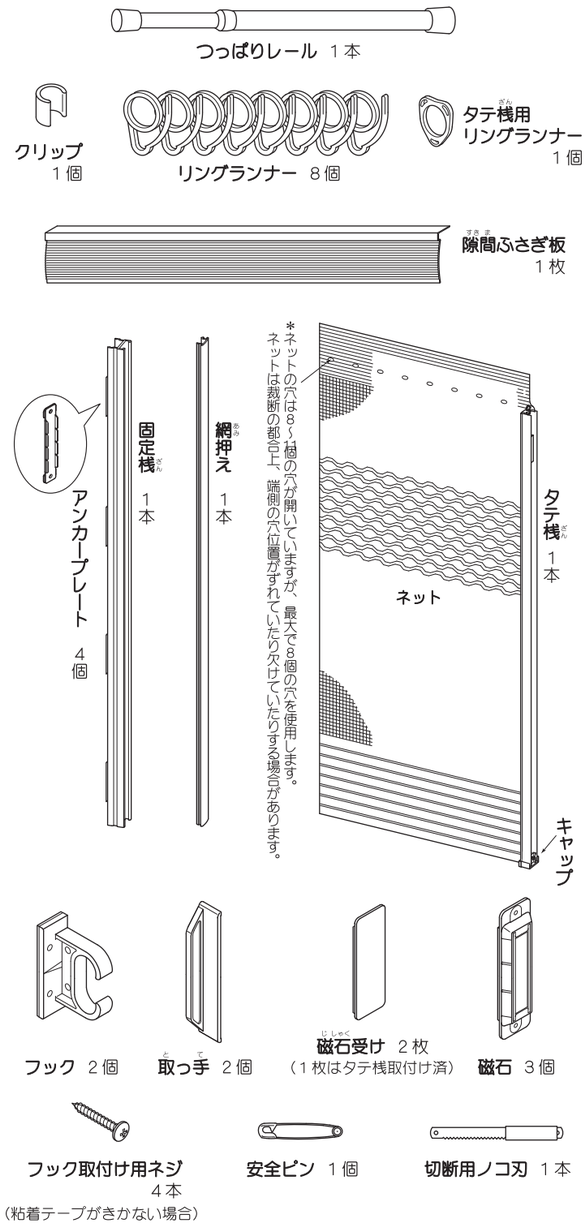
取付説明書　超簡単網戸 M-1（エムワン）

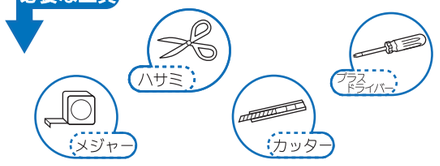
(19.09)　T1-0017-04

●部品一覧

床の上に並べてみてください。



必要な工具



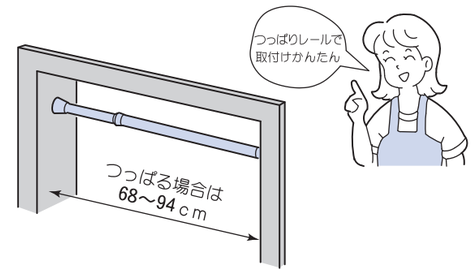
あると便利な物

＊部品の切断時、工具等でのケガに充分注意してください。

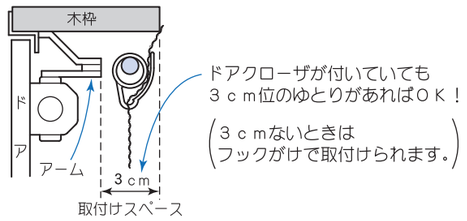
いろいろなところに取付けできます。適した方法をお選びください。

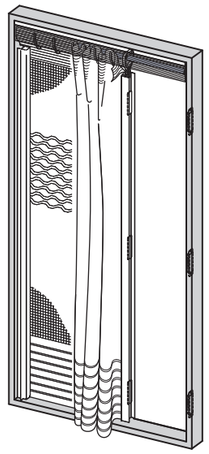
ドアの場合

つっぱる取付け



☆ドアクローザ付き☆

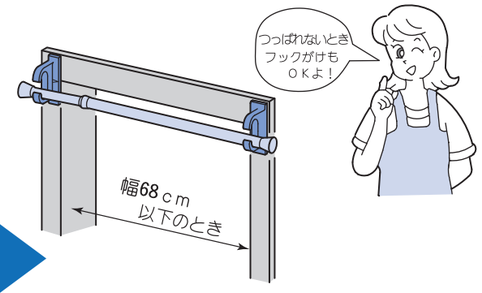




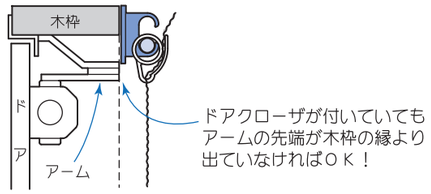
つっぱる取付け完成図
（左開きでもご利用できます）

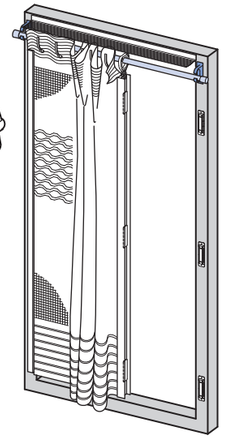
つっぱるスペースがない
または
幅が68cm以下の場合

フックがけの取付け



☆ドアクローザ付き☆



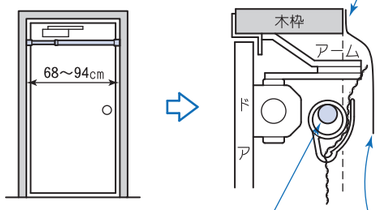


フックがけの取付け完成図
（左開きでもご利用できます）

＊ドアクローザのアームの先端が木枠の縁より出ている場合

⇨ ドアクローザのアームをよけるようにレールをつけます。

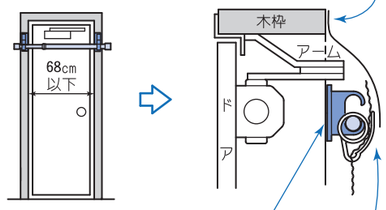
つっぱる取付け



図の所につっぱる方法で取付けます。

フックがけの取付け

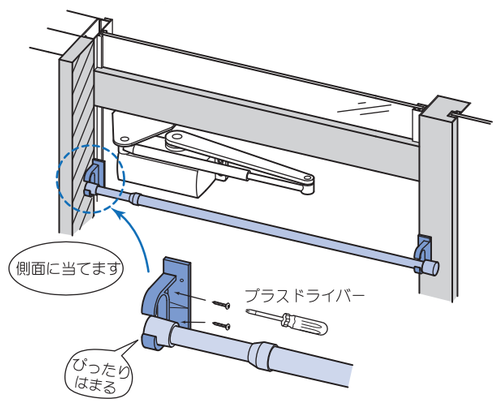
別途市販の画びょう又は粘着テープ等でとめてください。



図の所にフックを貼って取付けます。

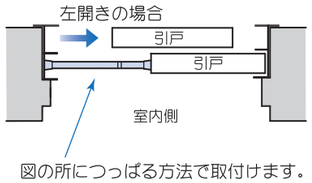
あまったネットや布などで上の隙間をふさぐなど、
いろいろ工夫してご使用ください。

正面にフックを貼れない場合でもＯＫ！
⇨ 側面にネジ止めができます。

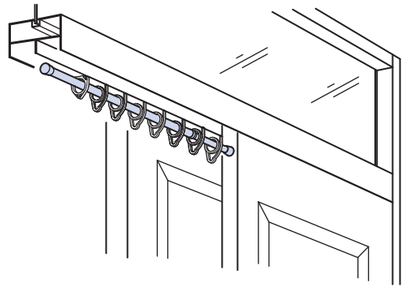


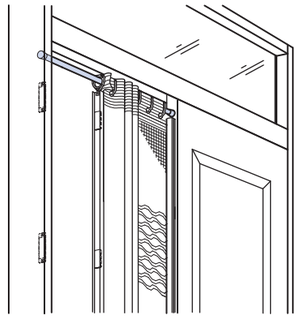
引戸の場合

つっぱる取付け



図の所につっぱる方法で取付けます。





引戸の取付け完成図

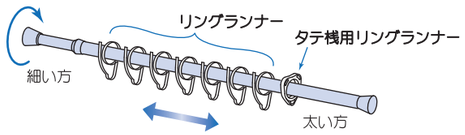
引戸に取付けの場合、隙間ふさぎ板が取付けできないことがあります。つっぱりレールを十分上にあげてご使用ください。

右開きの引戸にもご利用できますが、左開きの引戸への取付けをおすすめします。

取付順序

＊ここでは右開きドアへの取付けを例とします。

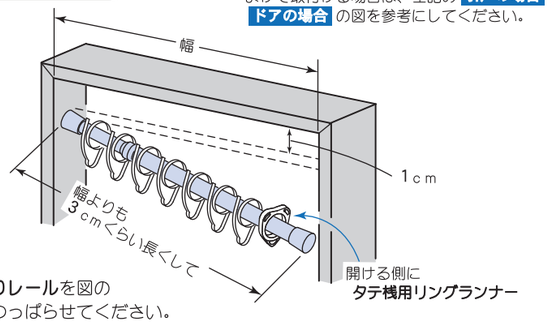
1 つっぱりレールを付けます。



図のように、**つっぱりレール**に**リングランナー**と**タテ桟用リングランナー**を通します。
つっぱりレールは細い方を回すと伸縮します。

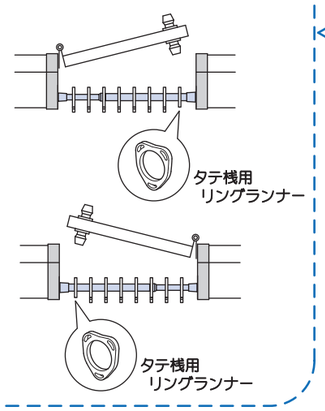
つっぱる取付け

引戸の場合や、ドアクローザーのアームをよけて取付ける場合は、左記の **引戸の場合** **ドアの場合** の図を参考にしてください。



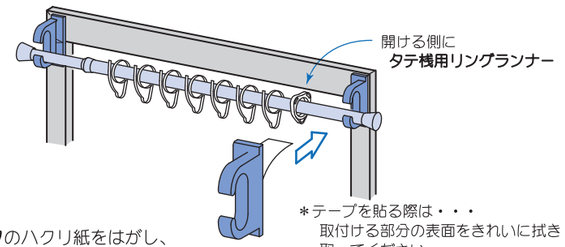
つっぱりレールを図のようにつっぱらせてください。
細い方を回してレールを伸縮させ、落下しないよう十分な保持力でつっぱらせてください。

開ける側に**タテ桟用リングランナー**がくるように取付けてください。



フックがけの取付け

ドアクローザーのアームをよけて取付ける場合は、左記の **ドアの場合** の図を参考にしてください。

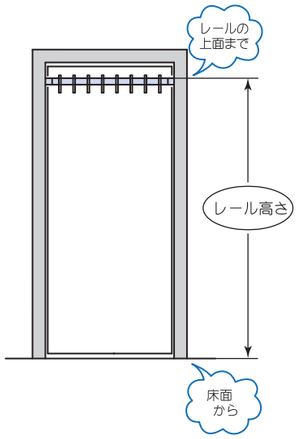


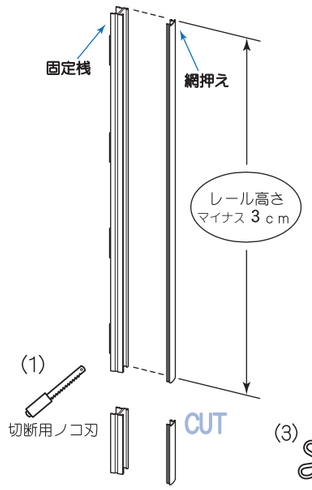
フックのハクリ紙をはがし、木枠の上図の位置に**フック**を付けてください。

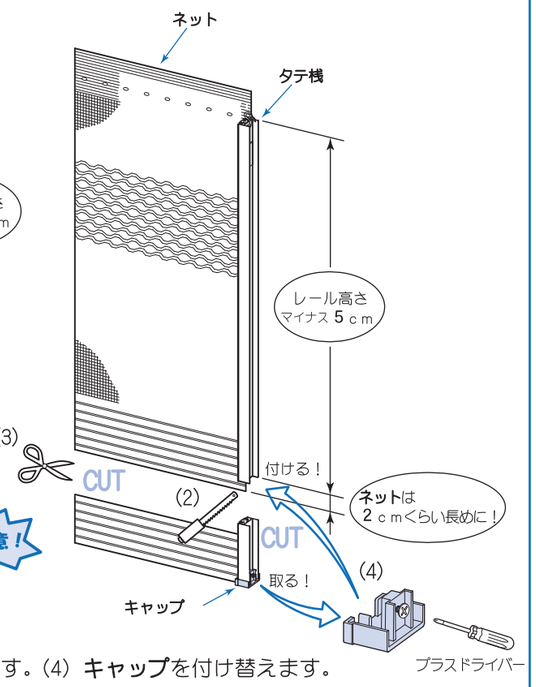
＊テープを貼る際は・・・
取付ける部分の表面をきれいに拭き取ってください。
油や水分、ホコリなどが付着したままの状態で取付けないでください。

2 レールまでの高さを測り、桟を切断します。

それぞれ切る長さが違うので注意してください！







ケガに注意！

(1) **固定桟**と**網押え**を切断します。
固定桟と**網押え**は同じ長さに切断してください。
上下どちらを切っても同じです。
固定桟の**アンカープレート**はずらして切断してください。

ケガをしないよう
切断面は棒ヤスリで
なめらかにしてください。

(2) **タテ桟**を切断します。

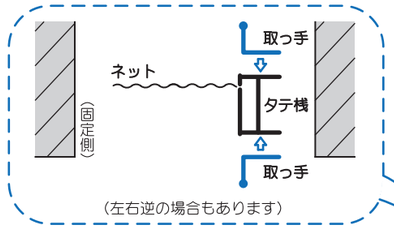
(3) **ネット**を長めに切断します。
ネットは**タテ桟**よりも２ｃｍ程度長めに切ってください。

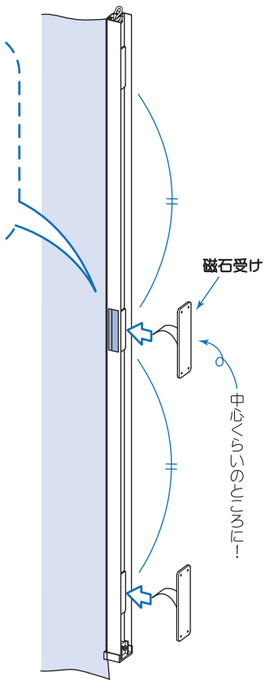
(4) **キャップ**を付け替えます。
ネジを緩めて**キャップ**をはずします。
切断部分に付け替え、ネジをしっかり締めてください。

3 タテ桟に磁石受けと取っ手を取付けます。

(1) **磁石受け**のハクリ紙をはがし、**タテ桟**に取付けます。
上側の１つはあらかじめ取付けられているので、他の２つを同様に付けてください。

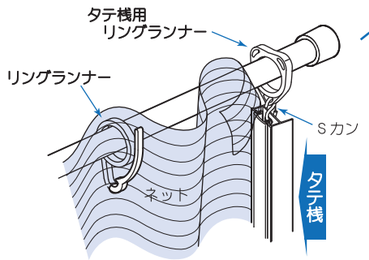
(2) **取っ手**を**タテ桟**中央の表と裏にテープで付けます。

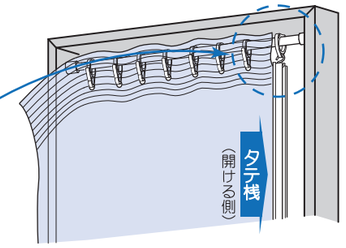




4 タテ桟とネットをリングランナーにつるします。

(1) **タテ桟**に付いているＳカンを**タテ桟用リングランナー**の下穴に引っかけて、**タテ桟**をつるします。





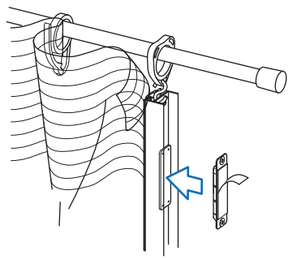
(2) **ネット**は、穴に**リングランナー**のツノを通してつるしてください。

5 固定桟とタテ桟を木枠に取付けます。

＊テープを貼る際は・・・
取付ける部分の表面をきれいに拭き取ってください。
油や水分、ホコリなどが付着したままの状態で取付けないでください。

(1) **固定桟**の**アンカープレート**のハクリ紙をはがし、右図のように**固定桟**を木枠に強く押しつけて取付けてください。

(2) **3** で**タテ桟**に取付けた**磁石受け**に、下図のように**磁石**を３個とも付けてください。**磁石**の取付け位置を簡単に決めることができます。

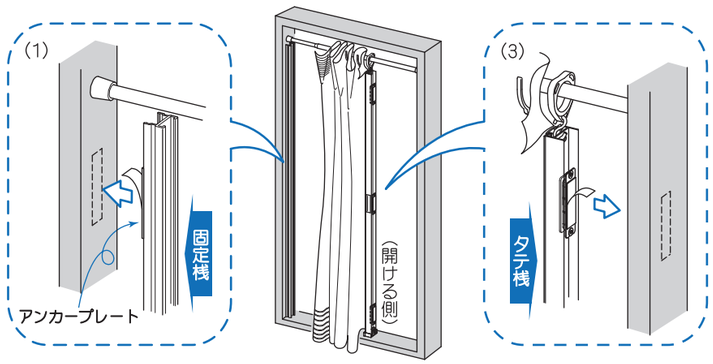


(3) **磁石**のハクリ紙をはがし、**タテ桟**を木枠に取付けます。

固定桟とタテ桟は
まっすぐになるように
貼ってください！

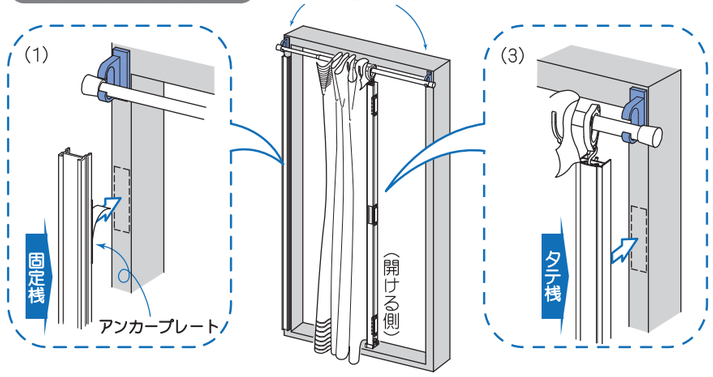
＊フックがけの場合は、
桟を90度回転させるようにして
木枠の正面に貼り付けてください。

つっぱる取付け



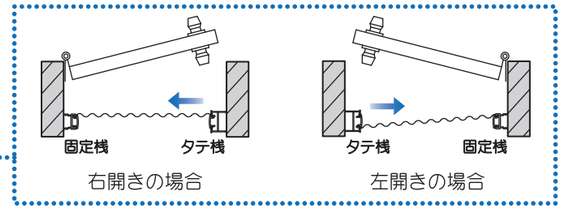
フックがけの取付け

木枠の正面に取付けます。

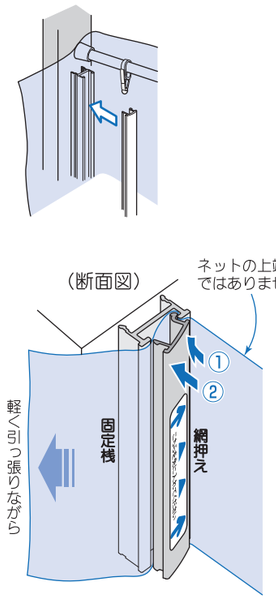


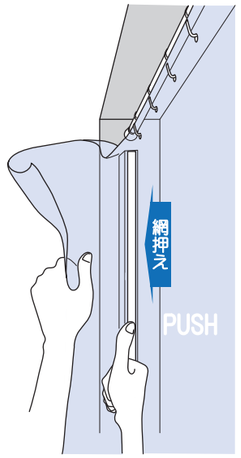
6 ネットを張り上げます。

(1) **タテ桟**は**磁石受け**にあらかじめ付けておいてください。
(2) **ネット**を張り上げ、**固定桟**と**網押え**に挟んで固定します。
(3) 余った**ネット**を切ります。

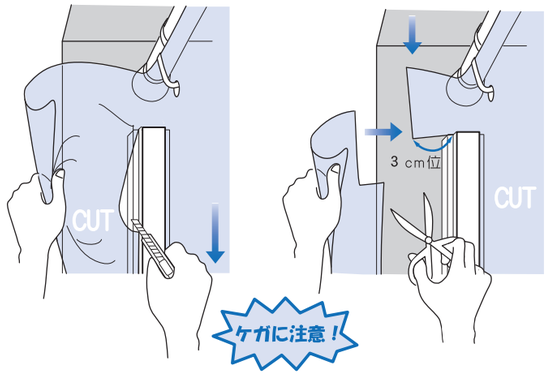


つっぱる取付け



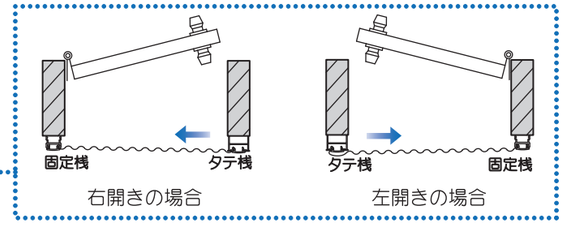


ネットを軽く引っ張りながら、左図の向きに**網押え**の片足を**固定桟**の溝に入れます(①)。
②で上から順々に押さえていって、**ネット**を固定してください。

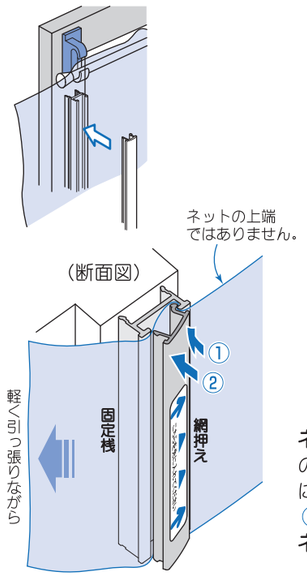


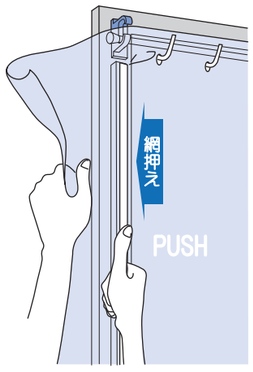
網押えからはみ出した部分の**ネット**を切ります。

上部の**ネット**は**網押え**より**3 cm位**幅を残して切ってください。

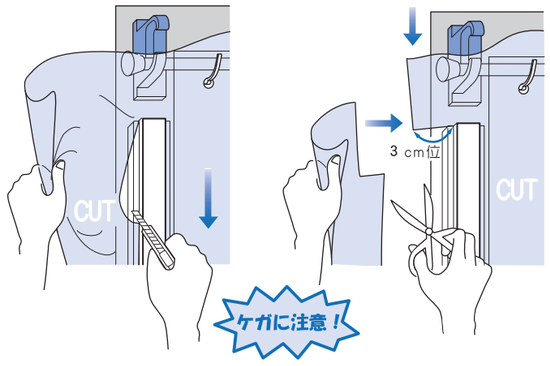


フックがけの取付け





ネットを軽く引っ張りながら、左図の向きに**網押え**の片足を**固定桟**の溝に入れます(①)。
②で上から順々に押さえていって、**ネット**を固定してください。



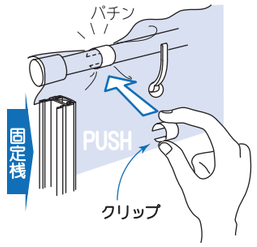
網押えからはみ出した部分の**ネット**を切ります。

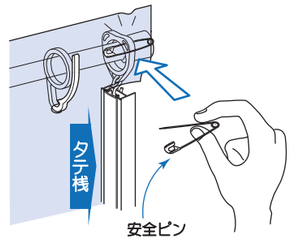
上部の**ネット**は**網押え**より**3 cm位**幅を残して切ってください。

7 ネット上部の両端を止めます。

ネット上部の両端が手前に折れ込まないよう、**クリップ**と**安全ピン**で止めます。

クリップは**つっぱりレール**に挟んで固定します。





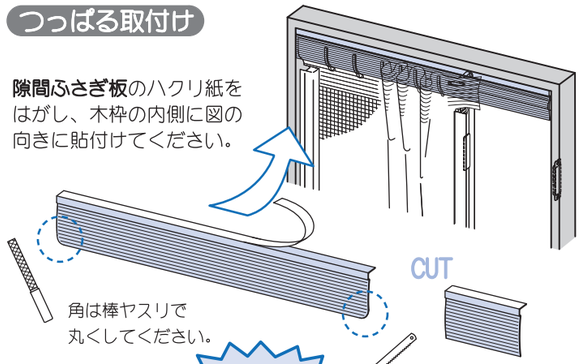
安全ピンは**タテ桟用リング ランナー**の穴に通して固定します。

ケガに注意！

8 隙間ふさぎ板を取付けます。

つっぱる取付け

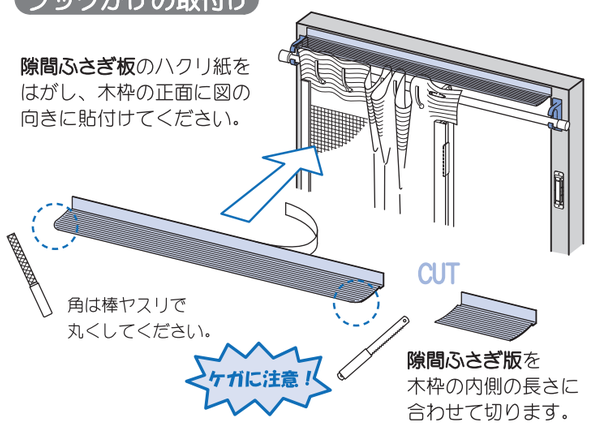
隙間ふさぎ板のハクリ紙をはがし、木枠の内側に図の向きに貼付けてください。



隙間ふさぎ版を木枠の内側の長さに合わせて切ります。

フックがけの取付け

隙間ふさぎ板のハクリ紙をはがし、木枠の正面に図の向きに貼付けてください。



隙間ふさぎ版を木枠の内側の長さに合わせて切ります。

取　扱　い　説　明

ー安全上のご注意ー

●ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠**警告** … この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

⚠**注意** … この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容

⚠警告	・網戸に寄りかかったり、蹴る等の強い力はかけないでください。 網戸のはずれなどにつながり、ケガをしたり損害を与えることがあります。 ・本製品は、防犯には役立ちません。 戸締まり時は必ずドアで施錠してください。 ・ネットにタバコの火などの火気は絶対に近づけないでください。
⚠注意	・強風時には使用しないでください。風により脱落の危険があります。 ・無理な開閉や乱暴な取扱いをすると、ケガや破損の原因となりますのでご注意ください。

ーお手入れ方法ー

・日常的には乾いた布で拭いてください。
・汚れがひどい場合には、中性洗剤で洗い、その後カラ拭きしてください。
・シンナー、ベンジン、アルコール、酸性・アルカリ性洗剤は使用しないでください。
・たわしや金属ブラシなどでこすらないでください。破損やキズの原因となります。

●ネット交換の際は、「取替えネット 超簡単網戸Ｍ－１用」(別売品)を販売店よりお求めください。
●万が一、各部品が破損した場合も、販売店よりお取り寄せできます。

ISO 14001 9001 株式会社川口技研
営業本部 〒333-0844 埼玉県川口市上青木1-14-41
TEL 048(255)5411　FAX 048(255)8228
ホームページ https://www.kawaguchigiken.co.jp/

⚠注意：ノコ刃・部材の切口等でケガをする恐れがありますので、注意してください。